



株式会社牧田組 代表取締役社長

牧田 和樹 氏

求められ、選ばれる企業へ

1915年創立。大正、昭和、平成の時代変化に適応しながら、総合建設業として幅広い事業を展開。100年を超す歴史を刻んできた。

5代目、牧田和樹社長は89年に入社。バブル崩壊後の経営難を乗り越え、プロジェクトチーム制の導入や情報共有

体制の構築など、企業体質の改革を断行してきた。特にマーケティングを社内浸透させ、顧客ニーズを捉え、自社の企画力で仕事を生み出す提案型企業へとシフト。売上の8割を民間受注で占めるようになった。

「お客様が何に困り、何を

求めているのかを肌感覚でつかんでいるからこそできる提案がある。これからも人のつながりを重視した経営に取り組んでいきたい」と語る。

「人材育成会議」をスタート

させた。社員それぞれが①やらなければいけないこと、②できること、③やりたいことを明確にし、成功体験を増やすことで仕事のやりがいにつなげていく。まだ大きな成果はないが、離職率が下がり、若手社員のモチベーションが上がってきた。

上がった。



本社社屋は大正初期に建設された洋館。国の登録有形文化財になっている

働き方改革については、逆境を前向きに捉え、腰を据えて取り組んでいくという。「大企業ならすぐに適応できるの

年としたい」と話す。PTA会長を歴任し、子どもの家庭教育にも尽力。近年、

だろうが、余裕のない中小企業にとっては逆境。社員の資質や能力を上げるために必要な時間まで奪いかねないからだ。社会の流れである以上、取り込むしかないが「焦らず、あてにせず、諦めず」の心境でじっくり考え、行動する1

理由の一つに、古来から社会的規範の基本にあった古典が途絶えたことにあると考え、月1回上京して論語を学んでいる。「家庭の道徳意識は大事。これは企業も社会も同じ。地元でも論語に触れる機会を提供していきたい」と語る。



MAKITA

射水市庄西町1-18-33
TEL 0766-84-5301
<http://www.makita-gr.com/>

